

資源地質学会 2009 年度秋季講習会のお知らせ

資源地質学会では今年度の秋季講習会を下記の通り開催します。奮ってご参加下さい。

記

テーマ：島弧の斑岩銅・金鉱床の地質・鉱床および探査・開発
(インドネシア, スンバワ島バツヒジャウ鉱山巡検)

案内者：Johan Arif 氏ほかバツヒジャウ鉱山地質スタッフ
今井 亮(九州大学)

日程：

10月16日(金)

マタラム空港(ロンボク島)集合：

陸路にて乗り合いタクシーに分乗し、ラブハンロンボク港(約80km)へ移動

ラブハンロンボク港・ベネテ港(スンバワ島)(鉱山専用連絡船を利用)

到着後、鉱山のバスにて宿舎へ移動

(鉱山近くのローカルのビーチリゾートホテルに宿泊)

10月17日(土)

鉱山の概要説明, 露天掘り見学, ボーリングコア観察

参加者有志数名による講演

(鉱山近くのローカルのビーチリゾートホテルに宿泊)

10月18日(日)

チェックアウト後、鉱山のバスにてベネテ港へ移動

ベネテ港・ラブハンロンボク港(鉱山専用連絡船を利用)

陸路にて乗り合いタクシーに分乗し、マタラム空港(約80km)へ移動

マタラム空港にて解散

(集合, 解散の時刻は10月のインドネシア国内線時刻を調べ、追って決定します)

一般的な日程・行程は以下のようなものになるかと思いますが、指定はしませんので、とくに関東以外からの参加者の場合には成田からの直行便以外(香港経由, 仁川経由, シンガポール経由など)の利用も可能です。マタラム空港へはクアラルンプールおよびシンガポールからの国際線(スラバヤ経由)も乗り入れています。

一般的な日程・行程(参考)

2009年10月15日(木)成田発, デンパサール着(バリ島)バリ島各自宿泊

ガルーダ航空, 成田 11:00 発, デンパサール 17:00 着(往復割引運賃約 7 万円)

日本航空, 成田 16:10 発, デンパサール 22:25 着(往復割引運賃約 8 万円)

2009年10月18日(日)デンパサール発・19日成田着

ガルーダ航空, デンパサール 19日 00:35 発, 成田 19日 08:50 着

日本航空, デンパサール 23:55 発, 成田 19日 07:55 着

(航空機の発着時刻は7月のものです。10月の時刻は変更される可能性があります)

費用:往復交通費, 宿泊費, 食費, ビザ取得代等の実費を各自負担

往復交通費

国際線(上記をご参照下さい)

インドネシア国内線(バリ-マタラム間, 往復約 2 万円),

乗り合いタクシー(マタラム-ラブハンロンボク間, 往復約 1000 円)など

宿泊費(スンバワ島での2泊, 60-90ドル/1泊1部屋), バリでの宿泊は各自手配

ビザ取得代(すでにビザを取得している人以外は, インドネシアに入国する空港において, 入国審査前に到着ビザ[VISA ON ARRIVAL]の取得が必要です。滞在期間が入国日を含め7日間までは10USドル, 8日間から1ヶ月までは25USドル。前後に数日間インドネシアでの滞在を計画する場合にはご注意ください。)

募集人員:13名

申込期限:7月31日(定員になり次第締め切ります)

その他

1. 10月17日には, バツヒジャウ鉱山の地質探査技術者へ, 本学会からの参加者有志数名によるインフォーマルな講演会(英語)を行ないます(既発表の内容可)(15分程度, インフォーマルなものなので厳密ではありません)。講演可能な方は申し込み時にお申し出下さい(その際にテンタティブなタイトル(英語)もお知らせください)
2. 学生参加者には, 巡検期間中のビデオの撮影と帰国後に編集, また, 学会誌へ掲載する報告記の執筆を分担して行なっていただきたいと考えています。謝金を支払う予定です。

申込先

資源地質学会事務局

107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 4 階

TEL 03-3475-5287 FAX 03-3475-0824

e-mail srg@kt.rim.or.jp

(年会講演会期間中には、会場にて申し込みを受け付けます)

連絡先

今井 亮

九州大学工学研究院 地球資源システム工学部門

819-0395 福岡市西区元岡 744

TEL 092-802-3312 FAX 092-802-3368

email imai@mine.kyushu-u.ac.jp

以上